

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産
登録 5 周年記念事業について

2026 年 2 月地域連絡会議

1. 目的

本遺産地域の登録 5 周年を契機として、世界自然遺産として認められた顕著で普遍的な価値（OUV）を始めとする本遺産地域ならではの価値を再認識し、次世代につなぐため、地域内外に広く発信することで、本遺産地域の保全と活用の取組を推進する。

2. 実施期間

令和 8 年 7 月 26 日から 令和 9 年 7 月末まで

3. ロゴマークについて

本遺産地域の顕著な普遍的価値（人類全体にとって特に重要な価値）である「生物多様性」をモチーフとし、本遺産地域の固有種である「アマミノクロウサギ」、「ヤンバルクイナ」、固有亜種である「イリオモテヤマネコ」及び本遺産地域に広く分布する「ヒカゲヘゴ」を表現しています。

地域連絡会議では、各種の広報資材等及び各機関、団体が例年実施している地域イベント等に本ロゴマークを掲載し、積極的な PR に努めてまいります。

使用を希望される方は、使用規約及び使用マニュアルを遵守の上、ご活用ください。

[環境省 | 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産 | 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産登録 5 周年](#)



奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島
世界自然遺産登録5周年

3.主な周年事業について（予定）

①奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産登録5周年記念シンポジウム

日時：令和8年7月26日（予定）

場所：沖縄県那覇市内（予定）